

第2回 平成27年度 日本受精着床学会雑誌論文賞 受賞者紹介

世界体外受精会議記念賞選考委員会
委員長 森本 義晴

本学会では、「受精ならびに着床に関する研究を推進して、生殖学の発展に寄与し、人類の幸福に貢献する。」という本学会が定める目的、理念に基づき、2013年度より「日本受精着床学会雑誌論文賞」を授与しております。この度、論文賞規定第2条に従い、平成27年発行の第31巻第1号ならびに第2号に掲載された計39編の中から推薦を受けた論文について、論文賞選定委員会の審査による第1次候補論文の選定・推薦を受け、世界体外受精会議記念賞選考委員会による最終審議を行い、下記の方々に論文賞を授与することを決定いたしました。授与式は、平成27年11月27日、第33回日本受精着床学会総会・学術講演会にて行われました。

本賞は、本学会誌に掲載された受精着床学分野における学術・技術の進歩、発展に顕著な貢献をなしたと認められる論文で、臨床より2編、基礎より2編、広域より1編、計5編以内が選ばれ、著者である正会員あるいは学生会員に授与されます。今年も、多数の優れた候補論文が推薦されることを期待しております。

		授与年月日 平成27年11月27日
平成27年度 第2回日本受精着床学会雑誌論文賞		
臨床	著者	松井 有紀、他7名
	所属	西村ウイメンズクリニック
	論文題目	栄養膜外胚葉小胞細胞 (trophectoderm vesicles) の有無による胚盤胞脱出の影響 －EmbryoScopeTMによるhatching過程の観察－
	掲載頁	第31巻 第1号 pp.23 - 26
臨床	著者	岩本 晃明、他9名
	所属	国際医療福祉大学病院リプロダクションセンター
	論文題目	前立腺肥大症治療薬であるエビプロスタットの造精機能障害に対する有効性について －カルナクリンを対照薬とした、ランダム化、オープン並行群比較試験－
	掲載頁	第31巻 第1号 pp.42-50
※「基礎」ならびに「広域」部門については、本年度は該当なし。		